

平成 30 年(2018 年) 9 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（１日目）

平成 30 年 9 月 7 日(金)

割当時間(答弁を除く) $\left\{ \begin{array}{lll} \text{ニ} & \text{ラ} & \text{イ} \\ \text{自} & \text{民} & \text{党} \end{array} \right. \begin{array}{l} 45 \text{ 分} \\ 35 \text{ 分} \end{array}$

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	金 城 眞 徳 (ニ ラ イ)	城間市長の政治姿勢について	(1) 市長ご自身、4 年間の実績をどのように評価しているか伺う (2) 2 期目に向けた重点政策課題について ① 若者の就職を後押しする「キャリア教育、資格取得、スキルアップ」の支援、女性の就業活動の支援など、人材育成支援策について伺う ② 小中学校における子ども達の人材育成に資する学習環境の整備、そして教職員の働く環境の整備について伺う ③ 安全安心なまちづくりに向けて、防災士などの人材育成や人材登用、また期待される役割について伺う ④ 都市機能の利便性向上に資する渋滞解消に向けた道路整備や公園及び公共施設などのユニバーサルデザインについて伺う ⑤ こども医療費について、中学生までの無料化について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 30 年 9 月 7 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	宮平 のり子 (ニ ラ イ)	1 市長の政治 姿勢について	(1) 8月8日逝去された翁長雄志知事の辺野古埋立承認撤回の意思が、8月31日、沖縄県から示されました。謝花喜一郎副知事、富川盛武副知事は、辺野古埋立承認の撤回を「辺野古埋立の違法状態を放置できぬ」として、さらに次のように述べている。①環境保全対策に問題がある ②承認要件を充足しなくなった ③行政の観点から撤回が相当と判断 ④留意事項の違反行為がある ⑤翁長知事の熱い思いを受け止めたと記者会見で明らかにしている そして、翌9月1日の新聞紙上に、翁長雄志知事のパートナーの樹子さんが「県民が諦めなければ辺野古の基地は造られない」と翁長知事が信じていると述べている。今後、国との間で法廷闘争が予想されていることと、今回の知事選挙の争点について市長に伺う (2) 市長は、市政の1丁目1番地として、待機児童ゼロに道筋をつけてきた。保育所を増やし、保育定員を増やしこの4年間の実績は目覚ましいものがある。こども医療費窓口無料化や子どもの貧困対策も自立支援員の配置、無料学習塾、子ども食堂への支援、小中学校の入学準備金事前支給など、思いやりの姿勢を展開、高齢者介護障がい者に対しても介護水準のトップクラスを進めてきた 市政の2丁目1番地として経済振興策として、市民の所得の向上も視野に経済振興にも尽力してこられた。那覇市の経済成長率は全国9位。観光客数は957万人余。那覇市の魅力度は全国13位である 行政課題の96%に着手してこられた市長に市長選挙の争点について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 人権問題について	(1) 障がい者雇用率について、中央省庁から雇用率の水増しが発覚、中央省庁に限らず、地方自治体にも及んでいると報じられている。市長の見解を伺う (2) L G B T支援について L G B Tカップルは子供を作らない。つまり「生産性」がない。そのような人たちに税金を使う必要があるのだろうか。と現職の自由民主党衆議院議員が月刊誌に寄稿、波紋を呼んでいる。時代錯誤もはなはだしく、憲法の根幹である「基本的人権の尊重」、「国民主権」が脅かされている 先進的に取り組みをすすめている市長の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目） 平成30年9月7日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	上 原 快 佐 (ニ ラ イ)	1 防災行政について	(1) 防災マップの概要及び現状について伺う (2) 災害時対応について伺う
		2 学校施設の ブロック塀に ついて	(1) ブロック塀設置の経緯について伺う (2) 今後の方針及び対応について伺う
		3 学校施設の 不発弾につい て	(1) 本市の不発弾撤去の状況について伺う (2) 今後の方針及び対応について伺う
		4 障がい者の 就労支援につ いて	(1) 就労支援事業の概要について伺う (2) 就労支援事業所等の現状と課題について 伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成30年9月7日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	清 水 磨 男 (ニ ラ イ)	1 新文化芸術 発信拠点施設 について	進捗状況を伺う
		2 第一牧志公 設市場と中心 市街地につい て	(1) 第一牧志公設市場建て替えの現状を伺う (2) アーケードと商店街の現状を伺う
		3 保育料の未 婚世帯への寡 婦(夫)控除み なし適用につ いて	(1) 課題の概要について伺う (2) 対応策について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 30 年 9 月 7 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	栗 國 彰 (自 民 党)	1 教育行政について	(1) 学識別不良行為補導状況を伺う (2) 学習支援室について伺う
		2 防犯行政について	(1) 防犯カメラ設置の取り組みについて伺う (2) 保安灯設置事業の拡充について (3) 自主防犯活動支援事業について (4) 市内全域に自転車盗難被害が多いと聞くが、本市の被害防止策の指導や取り組みについて問う (5) 子ども安全・安心、見守り事業について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 30 年 9 月 7 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	新 垣 淑 豊 (自 民 党)	1 新商品開発 支援事業につ いて	新商品開発支援事業の商品別の売上と現状に ついて伺う (1) 商品の売上高について伺う (2) 開発された商品の支援について伺う
		2 一括交付金 について	城間市長就任以来、一括交付金で不用となった 額と返還となった額について (1) 年度ごとの不用額とその総額を伺う (2) 予算執行後に返還した事案について伺う
		3 市長のスケ ジュールにつ いて	新聞報道では本年 8 月 23 日に福井沖縄担当大 臣を訪ねたとあるが内容について伺う
		4 市長の政治 姿勢について	市長としての政治姿勢について伺う (1) 風格ある県都目指してさらなる高みを目 指したいとお話されていたが、さらなる高み とはどのようなところかを伺う (2) その高みを達成するためにはどのような ことを計画し実行するのかを伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 30 年 9 月 7 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	奥 間 亮 (自 民 党)	1 市長公約について 2 那覇軍港移設について 3 市長の政治姿勢について 4 財政と経済政策について 5 観光防災について 6 都市計画行政について	市長公約について、城間市長に以下問う (1) まだ完全には達成できていないもの、もしくは実現できていないものは何か (2) 療育センターの機能強化について (3) 「現市民会館跡地に、新真和志支所を建設するとともに、教育研究所等の教育施設を併設する」という公約について 「浦添新基地建設」とも言われる那覇軍港の浦添移設計画に関し、現状と今後について市長の考え方を問う 市長が政府に対して行う各種要請行動(一括交付金に係る要請など)について、城間市長のこれまでの実績や取り組み、考え方について問う 本市の財政の課題と、経済政策との関連について問う 観光防災を推進し、新たな施策を講じていくべきである。今後の取り組みについて問う 那覇市都市計画マスタープランの改定と立地適正化計画の策定について、進捗状況と市長の考え方、今後について問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		7 道路行政について	都市計画道路の整備について進捗状況と今後の予定について問う
		8 福祉行政について	那覇市福祉のまちづくり条例に関する今後の市長の考え方を問う
		9 交通関連実証実験について	浮島通りと国際通りが接続する交差点の信号機を停止させる実証実験について、内容と実施結果、今後の考え方を問う
		10 教育行政について	那覇市立小中学校における、施設や備品等の維持管理や修繕、購入等の予算について、またこれらに係る各学校に割り当てられる予算について問う
		11 待機児童対策について	城間市長が掲げた「待機児童をゼロにする」という公約は、今年度当初までに達成できなかった 那覇市はもっと力を入れるべきである。これまでの取り組みと実績、評価、今後について問う
		12 こども医療費無料化について	こども医療費無料化の拡充について、今後の予定と取り組みを問う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長